平成23年6月10日発行（毎月10日発行）
昭和43年4月11日第三種郵便物認可

天地人

Utsunomiya Chamber News
Ten-Chi-Jin

Vol.573
June
2011
6

宇都宮商工会議所会報

Contents

8 商工会議所かわら版
15 商工会議所共済制度
16 メンバーズパーク
18 商工会議所カレンダー
19 一枚の絵葉書から
20 社是・社訓は企業の原点
21 高橋進の経済ナビ
22 インフォメーション

今月号の折込
- ○日帰り人間ドック
- ○暑中見舞い広告募集

〈有料折込事業〉（ビジネス情報便）
- ○後継者・幹部を伸ばす3つの秘訣セミナー（㈲アイエルワイ）
- ○ジョブカフェとちぎ企業向けセミナー（㈱ティビィシィ・スキャット）
- ○再就職支援サービスのご案内（㈱パソナ パソナキャリアカンパニー宇都宮支店）

6 特集2 東日本大震災緊急調査結果（速報）

本市企業の経済活動も震災が直撃

全体の約4割が「直接的な被害」と回答



2 特集1 青年部炊き出しin宮城県亘理町

他団体とも協力し「オール宇都宮」で東日本大震災の被災地を支援する青年部

特集1 青年部炊き出しin宮城県亘理町

他団体とも協力し「オール宇都宮」で

東日本大震災の被災地を支援する青年部

これまで経験のない大被害をもたらした東日本大震災。3カ月を経過した今も、被災地は全面復興までにはまだまだ遠い状況です。当所では、この未曾有の大災害を乗り越えるため、経済団体の立場から被災者支援のさまざまな活動に取り組んでいます。



今回の炊き出しに参加したメンバー

当所の東日本大震災への対応

当所では東日本大震災後、いち早く北村光弘会頭のお見舞いメッセージの発信や、被災した会員向けに特別相談窓口を設置しました。さらにメールマガジンの号外を発行するとともに、被害状況および関係機関への要望を収集。国県市が行っている支援情報をまとめた「震災復旧復興支援特設ページ」を、ホームページ内に開設しました。

また、事業の継続と復興のための最新情報を集めた「震災復興支援ガイド」を緊急に作成しました。そのほか、緊急アンケート調査や緊急経営相談会などによって、会員に対する万全のサポートを行っています。

同時に被災地を直接支援する体制も整えました。義援金口座を開設し、事務所受付には義援金箱を設置しました。中でも当所青年部は、宇都宮法人会青年部会、宇都宮青年会議所など他団体と協力し合って、震災直後から宇都宮市内で街頭募金活動を展開。110万円余りを集めたのをはじめ、3月から5月にかけて、ほぼ毎週末に各地の被災地に支援物資を搬送し、宇都宮餃子会などの協力も得ながら炊き出しボランティア等に取り組みました。

特に炊き出しボランティアは、宮城県山元町、福島県いわき市、宮城県亘理町など広範囲におよび、現地の避難住民から大いに喜ばれました。この際に大きく役立ったのは、商工会議所が全国に持っているネットワークでした。事前に現地の商工会議所関係者と連絡を取り、どこの避難所では何が必要とされているのか、いつどこで炊き出しを行ったら最も有効かなどを調整し、ピンポイントでの支援が可能になったのです。

当所青年部はじめ、宇都宮の若手経営者らが力を合わせて展開している被災地支援活動。その動きは確実に実を結んでいます。その中から5月1日（日）に行われた炊き出しボランティアの様子を報告します。

5月1日（日）25人、車9台が参加

この日の炊き出しは、当所青年部、宇都宮法人会青年部会、宇都宮青年会議所、宇都宮餃子会の各団体合同で実施されました。目指す避難所は宮城県亘理町亘理小学校の体育館です。

当日は4団体のメンバーやその家族らが、先発の第1班と後発の第2班に分かれ、合わせて25人、車9台で参加しました。メニューは炊き込みごはん、スープ、そして宇都宮名物の餃子。約1000人分を用意し、同小学校のほか亘理中学校の避難所にも届けました。

午前8時40分、参加者は上野勝弘宇都宮法人会青年部会長（当所青年部顧問・理事）が経営する上陽工業㈱の本社に集合しました。当所青年部の金柿説生会長（㈲石川印刷所社長）や上野さんらが先頭に立って、ワゴン車や乗用車、宇都宮餃子会のイベント車などに食材や支援物資を積み込みます。

ワゴン車の車体には前面に「救援物資輸送車両」、側面に「栃木の食材を食べて一緒に頑張っぺ」の文字。地震や原発事故の風評被害で少なからず打撃を被った栃木県も、東北地方の被災地とともに元気になろうという願いが込められています。

支援物資はカップラーメンやレトルト食品、缶詰、長靴、カッパなど。今後も長引きそうな避難生活に役立つと思われる物品をそろえました。当所はじめ参加団体のネットワークを活用して現地の要望を聞き取り、本当に必要な物を必要な場所に届けることができることになりました。

午前9時に出発。車列は東北自動車道をひたすら北上した後、宮城県の白石


1

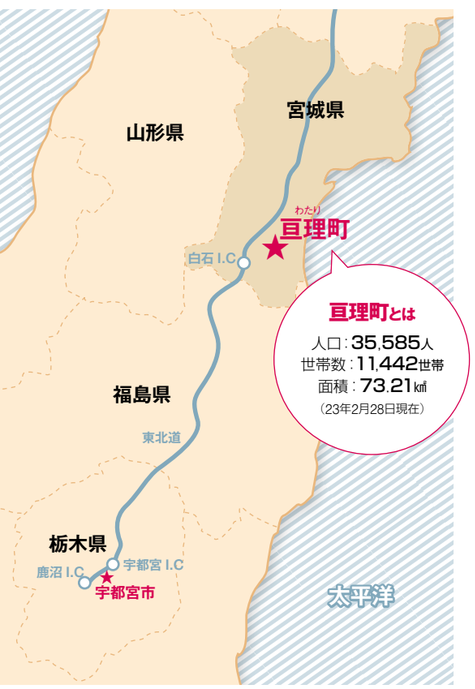

2



3


4

1 宇都宮餃子会所有のイベント車
2 炊き出し用のテントを設営するメンバー
3 配膳するわかめスープの準備。テントには「宇都宮市民ネットワーク会議」「宇都宮商工会議所青年部」「宇都宮法人会青年部会」の看板とともに「栃木の食材を食べて一緒に頑張っぺ!」メッセージが掲げられた
4 手際よく餃子を焼いていく宇都宮餃子会の方々




◎亘理町の被害、避難状況 ※亘理町総務課発表（5月3日現在）
●死者 248人 ●行方不明者 22人 ●負傷者 44人
●避難者数 1,260人
（亘理小学校240人、亘理中学校213人、亘理高校453人、吉田小学校162人、逢隈小学校192人）
◎津波の状況 ※日本気象協会発表（4月22日現在）
●津波高 7.7m ●浸水面積 35㎢ ●浸水率 47.9%

●5月1日（日）のタイムスケジュール

午前8時40分 上陽工業㈱に集合 積み込み作業とミーティング

午前9時 出発 東北自動車道鹿沼ICから一路北へ


出発を前に善林さんから説明を受けるメンバー


救援物資を車に載せるメンバー

午前10時 那須高原SAで小休止 やや肌寒い。この付近の高速道路の気温表示は17℃

午前11時 安達太良SAで小休止 車は多めだが大きな渋滞はない

午前11時50分 国見SA手前から渋滞

午後0時20分 白石ICで高速道路を降りる 同IC手前から渋滞し、降りてからも国道4号の渋滞続く


「栃木の食材を食べて一緒に頑張っぺ!」のメッセージを付けた救援物資輸送車両を運転する金柿さん

午後1時 国道4号沿いの飲食店で昼食

午後1時40分 国道4号から県道14号を角田市、亘理町方面へ

午後2時 亘理町へ入る

午後2時10分 避難所の亘理小学校に到着 直ちにテント設営・炊き出しの準備


炊き出しのメイン会場となった亘理小学校体育館

支援物資輸送・炊き出し支援の状況

- ●4/3(日) 宮城県気仙沼市（青果市場ほか）
- ●4/10(日) 宮城県山元町（山元町体育文化センター）
- ●4/17(日) 福島県いわき市（いわき南の森スポーツパーク）
- ●4/24(日) 福島県いわき市（いわき南の森スポーツパーク）
- ●5/1(日) 宮城県亘理町（亘理小学校）



いわき市での炊き出し（4月17日）

ICで高速道路を降り、国道4号から県道14号を経由して亘理町へと向かいます。あたりは新緑たけなわ。緑の中に淡い山桜の花が浮かび、穏やかな東北の山々が連なります。海岸地帯での大きな被害は想像がつきません。

国道4号に入った付近で若干の渋滞に巻き込まれたものの、ほぼ予定通りの午後2時過ぎ、避難所の亘理小学校体育館前に到着。この周辺は高台になっていて、津波による被害は全くありません。地震の揺れによる被害も少なかったようです。ただ、近くの町役場は古い建物だったため倒壊の危険があるようで、仮設のプレハブ庁舎で業務を行っていました。津波で大被害を受けた荒浜地区などは、ここから5キロほど下ったところにあります。


亘理中学校体育館に避難されている方々へのあいさつ。
右から金柿さん、北村さん

「ありがとう」の声に感激

避難所では、今回、地元でのコーディネートを行った現地の青年会議所メンバーが出迎えてくれ、宇都宮のチームとがっちり握手。連携の強さを伺わせました。ほどなく着いた第2班も合流して、手際良くテントの設営が進みます。テントには「宇都宮市民ネットワーク会議」の横幕が掲げられ、宇都宮の若手経営者が「オール宇都宮」で取り組んでいるという心意気が表れています。

宇都宮餃子会のイベント車からも餃子を焼く鉄板やコンロなどが運び出され、準備が整いました。早速、宇都宮餃子会のメンバーが餃子を焼き始め、芳ばしいにおいがあたりに立ち込めます。避難所に出入りする人たちも物珍しそうに眺めながら通っていきます。

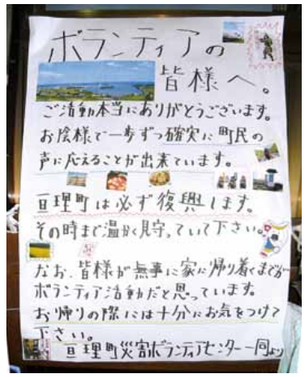
午後5時前には食事が配られ始めました。避難した人たちも当番制で食事係を担当しているとのこと。そこに東京などから来たボランティアの人たちも加わって、和やかな雰囲気で配膳が進みます。「たくさん食べてくださいね」とわがチームのスタッフ。「いやあ、おいしそうだ」「こんなにもらっていいのかい」「いろどりがあっていいねえ」と避難所で暮らす人たち。食事の受け渡しでの会話が弾みます。

食べ終わった高齢の女性は「とってもおいしかったです。ありがとうございました」。また、中年の女性からは「おいしかったです。元気が出ました」と、口々に丁寧にお礼の言葉が述べられます。子どもたちも「おいしい」「餃子大好き」とうれしそう。宇都宮のスタッフから「やってよかった」の笑顔がこぼれました。

食事が一通りすんだころ、テントに控えていた上野さんらが避難所の役員さんに声をかけられました。避難している皆さんに紹介し、お礼を述べたいとのこと。体育館の中に招き入れられ、役員さんが「宇都宮からわざわざやってきてくれました。餃子はおいしかったですか」と問いかけると、大きな拍手がわき上がりました。あいさつした宇都宮餃子会の岩瀬さんも「喜んでいただき、私たちにも励みになりました」と感激の面持ちでした。

亘理中学校の避難所には、金柿さんらが食事を持参。大歓迎を受けました。配膳のあと、役員さんから呼ばれて避難所の中に入ると、大きな拍手に包まれました。金柿さんは「栃木もがんばるので皆さんもいっしょにがんばりましょう」とあいさつ。帰り際には20人くらいの人たちが「ありがとう」「ごちそうさま」「今度は宇都宮に食べに行くよ」と温かい言葉で見送ってくれました。


亘理小学校体育館に避難されている方々へのあいさつ。
左から飯村さん、善林さん、岩瀬さん、上野さん



ボランティアの方々へのお礼

自衛隊の人たちにも差し入れ

餃子の数にはまだゆとりがあったため、亘理小学校近くでお風呂を設営していた自衛隊の人たちに差し入れ。兵庫県から来ているという部隊で、餃子を手渡すと「ありがとうございます」ととても感謝されました。

また、近所の公共施設に設けられたボランティアセンターには、ゴールデンウイークを利用して駆けつけた大勢のボランティアが詰めていました。その日の作業をすませてミーティング中。餃子が運び込まれると「やったー」と大歓声がわき上がりました。ボランティアの人たちは、施設の庭にテントを張ったり、車の中で宿泊しながら奮闘しています。中には宇都宮から来たという男性も。軽ワゴン車の中で寝泊まりして4日目とのことで「がれきの撤去はなかなか進みません。もう何日かがんばります」と話していました。

わがチームは午後6時半過ぎに亘理小学校を撤収し、宇都宮に帰りついたのは午後10時半近くになりました。参加者は翌日には仕事を控えていましたが、皆、喜んでもらえたことに満足そうな表情でした。


自衛隊の人たちに餃子を配る平塚さん


餃子を焼くテントの前には行列が



当所青年部
金柿説生 会長
(有)石川印刷所社長)

生きた全国のネットワーク

被災地支援には直ちに対応しました。3月11日（金）の地震の後、14日（月）には支援物資が事務所に届き始め、義援金の口座も開設されました。19(土)、20(日)、27日（日）には当所青年部、宇都宮法人会青年部会、宇都宮青年会議所の3団体合同で街頭募金を行い、物資の発送も始めました。私自身、那須水害でのボランティアの経験から初動の重要性を痛感しており、その経験も生きたと思います。

全国に展開する商工会議所のネットワークはさすがです。現地のメンバーと連絡を取り合い正確な情報を集めることで、今回の炊き出し支援のように、どこに何が必要か、ピンポイントで支援を行うことが可能になりました。そのおかげで、東北地方だけでなく茨城からの支援要請にも応えることができました。

また、宇都宮では、当所青年部ばかりでなく、宇都宮法人会青年部会、宇都宮青年会議所など各団体が力を合わせ、得意分野を生かして取り組んでいるので、特に力になっていると思います。さらに宇都宮餃子会も快く協力してくれました。その意味で「宇都宮は一つ」という意識です。



(社)宇都宮法人会青年部会
上野勝弘 会長
(上陽工業㈱社長、当所青年部顧問・理事)

「オール宇都宮」の意識で

法人会の親会が物資集めを担い、青年部会は実働部隊です。私たちと宇都宮商工会議所青年部、宇都宮青年会議所の3団体の連携が機能して、効果が出ていると思います。みんな同世代で普段から付き合いのある仲間。その意味で「オール宇都宮」ですね。

毎週どこかで炊き出しに取り組んできましたが、避難所の状況も変化しているように見えます。地元のルール、現実に合わせていくことが重要です。今後も支援は続けますが、形が変わってくるかもしれません。



(協)宇都宮餃子会
坂入静夫 副理事長
(中国飯店 店主)

喜んでもらえた宇都宮餃子

宇都宮餃子会は震災後、宇都宮市内をはじめ、那須町やいわき市などの避難所に出かけて、餃子を振る舞ってきました。組合活動以外に個店で支援をされている会員もいます。炊き出しを行うための調整は大変な仕事ですので、今回のお話は大変ありがたかったです。

イベントには慣れているので力になれればと思います。皆さん宇都宮餃子をとても喜んでくれるので本当にうれしいですね。今後もできるかぎりの活動を続けていきたいと思っています。

この日届けたもの

食事は餃子・炊き込みご飯・わかめスープ 各1000人分
支援物資はカップラーメン、レトルト食品、缶詰、長靴、カッパなど

- **午後4時10分** 食事を配る準備が整う
- **午後4時40分** 亘理小学校避難所での食事の配布を開始
- **午後5時** 亘理中学校避難所に食事を届ける
- **午後5時30分** 食事の配布ほぼ終了 餃子の数にゆとりがあったので、自衛隊、ボランティアセンターに差し入れ
- **午後6時40分** 亘理小学校を撤収
- **午後7時10分** 白石ICから東北自動車道へ
- **午後8時20分** 安達太良ICで小休止 東北自動車道渋滞の交通情報が出ていたがそれほど混まず順調
- **午後10時15分** 上陽工業㈱着


出来上がったわかめスープを運ぶ上野さん


炊き込みごはん、焼餃子、わかめスープを配膳


亘理中学校で配膳の準備。右から金柿さん阿部さん


ボランティアセンターに餃子を届ける渡部さん（右端）

特集2 東日本大震災緊急調査結果（速報）

本市企業の経済活動も震災が直撃

3月11日の東日本大震災は、本県にも各所に被害をもたらしました。日常生活はもちろん、経済活動についても大きな打撃をこうむっています。そこで当所では、会員企業を対象に緊急調査を行いました。その速報版（4月30日現在）の内容をご紹介します。

調査方法と回答企業の概要

本調査は、今回の震災における当所会員事業所の皆さんの、震災直後の被害状況と1カ月経過後の情報把握、ならびに行政や当所への要望の取りまとめを目的に行われました。

調査方法は、会員事業所のうち約6600事業所へ調査票を郵送、FAXもしくは窓口にお持ちいただく形でご回答いただきました。（調査期間：4月20日～4月30日）

ご回答いただいた事業所は、製造業が28社（17・9％）、建設業が22社（14・1％）、卸売業が20社（12・8％）、小売業が19社（12・2％）、サービス業が57社（36・5％）、その他が10社（6・4％）の合計156社。従業員構成割合では5人以下が41％、11人～20人が17・3％、6人～10人が16％、21人～50人が11・5％などとなっています。

これらの割合をみると、今回の結果は宇都宮市の企業の状況を、おおむね反映したものと言っていいでしょう。

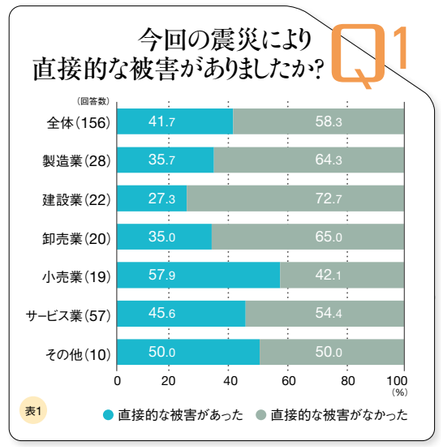
約7割の企業が、被災地企業と取引

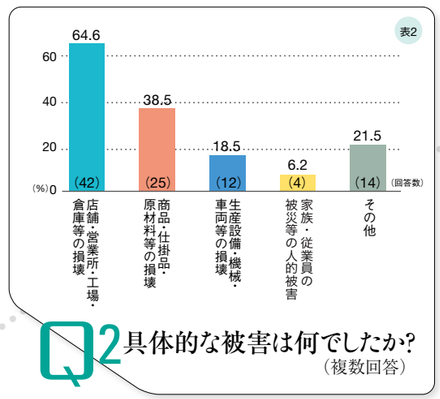
今回の震災で、直接的な被害を被った企業は、約4割（表1）。その多くが店舗や工場など建物の被害でした（表2）。栃木県全体での死者は4人と、生命に関わる被害はさほど多くありません。今回の調査でも人的な被害が少なかったという結果が出ています。宇都宮市の震度が6強と報告されていますが、生命に関わる被害が少なかったことは、何より喜ばしいことではないでしょうか。

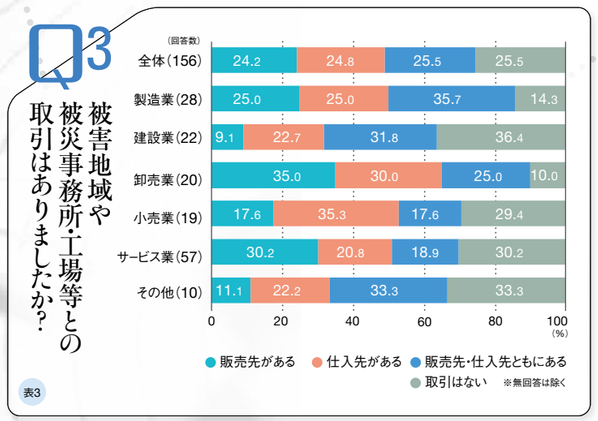
被災地や被災地企業との取引についての質問には、7割以上の企業が何らかの形で関わりがあるという回答結果でした（表3）。グローバリゼーションの進行と、昨今の不安定な経済状況から、自治体の境界を超えた企業活動の連携が進んでおり、それが企業収益の増加にも貢献しているわけですが、今回のように大きな震災が発生すると、「強み」であるはずの企業間広域ネットワークが「弱み」になってしまいます。それを証明するような回答と言えるでしょう。

売り上げの大幅な減少は、震災後1カ月間のデータですから、表3の結果（取引先の被災）が直接の原因であるとは言えません（表4）。むしろ、流通の混乱や停滞、電力供給の不安定化（計画停電など）、何よりも震災によるマインドの冷え込みなどが、大きな影響を与えていると考えられます。震災直前に契約までこぎつけかけていた案件が、のきなみストップをかけられてしまい、頭を抱えた経営者も多いのではないでしょうか。



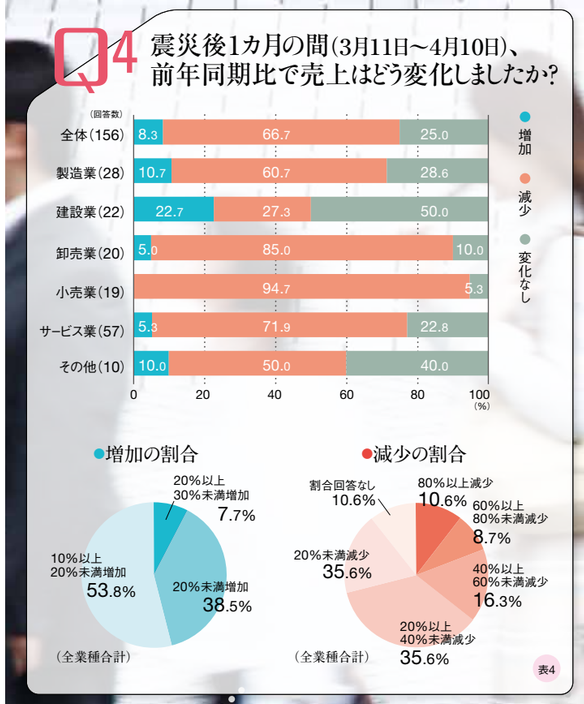


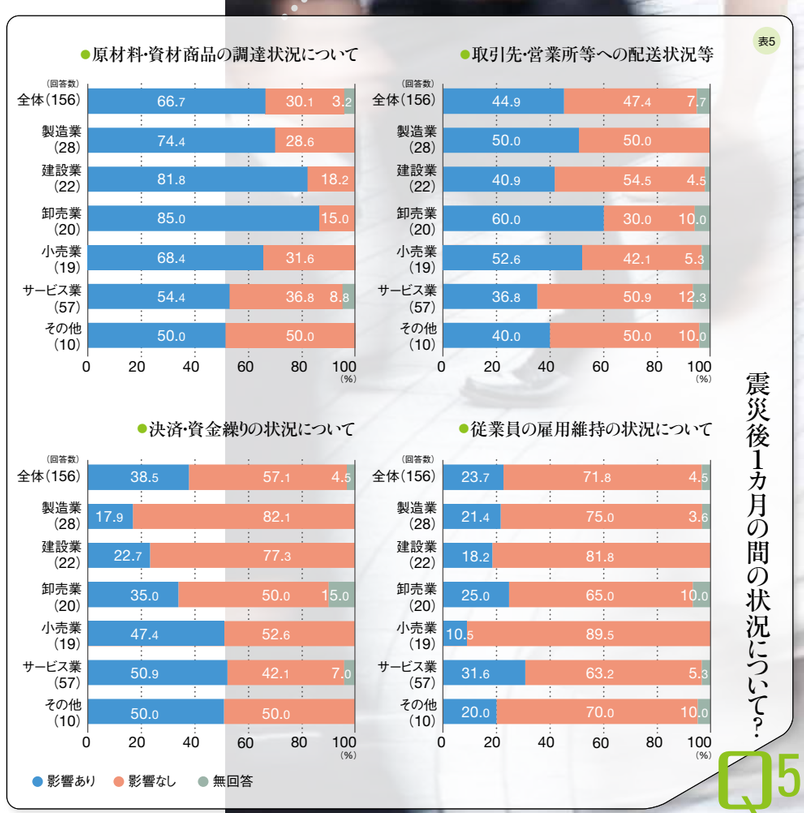




Result of the Questionnaire

全体の約4割が「直接的な被害」と回答





材料や資材調達などに苦心

表5では震災後1カ月の状況を、さらに踏み込んで回答していただいています。「原材料・資材・商品の調達状況」は6割以上の企業が影響ありと回答、特に建設業や卸売業の資材不足は深刻です。「取引先・営業所等への配送状況」では影響ありが約45％、影響無しが約47％と、ほぼ同数です。これは物流の問題だけでなく、道路などインフラが大きな被害を受けたことも、関係しているでしょう。

「決済・資金繰りの状況」は、1カ月では大きな影響は出ていないようです。ただ、今後の日本経済全体の推移や、それに対する政府の対策などによっては、難しい局面に立たされる企業も少なくないと予想されます。特に観光地などでは、湯西川で老舗旅館の倒産が報道されるなど、今後の状況も予断を許さないと思われます。同様に「従業員の雇用維持」についても、現状では7割が「影響無し」回答ですが、経済全体の影響を大きく受けることは間違いありませんから、不安を感じられている経営者の皆さまは、行政や当所などの相談窓口に、早めにご相談ください。

グラフは掲載しませんでしたが、「計画停電による店舗・工場等の稼働状況について」も回答をいただいています。全体の74・4％が「影響あり」となっていますが、これは当然の数字でしょう。今後、夏にかけて消費電力が増加した場合、また計画停電が実施される可能性もあるとのことですから、今のうちに対策を考えておくことも、必要と思われます。

行政機関や当所への要望についても、たくさんのご意見をいただきました。内容は多岐にわたり、それはそのまま今回の震災の影響の大きさを物語っています。特に、生活上の安全・安心や、企業活動維持のための経済的支援、緊急時における正確で早急な情報発信などを求める声が多く見られました。

当所では、今後も会員の皆さまの現状把握に努力するとともに、得られた情報はできるだけ早く、広く公開していきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

商工会議所かわら版

青年部だより

5月交流例会を開催

青年部は5月27日(金)、市内ボウリング場で「5月交流例会」を開催しました。未曾有の大震災から約3カ月が経ち、少しずつ元気と落ち着きを取り戻していますが、いまだ継続的な根気が必要な状況です。そのような中、今年度初めての例会である今回は、ボウリングを通してのチャリティー兼メンバー間の交流、という趣旨のもと行いました。

当日の参加者は31人で、メンバーの多くは、ちょうど第二次ボウリングブーム世代に当たるせいか、一投追うごとに熱が入り、2ゲーム目が始まる頃には大歓声の中でのプレイとなりました。


多くのメンバーが参加した交流例会

ゲーム終盤では、チーム内メンバー間や、他チーム間とのコミュニケーションも積極的に図る事ができ、交流・親睦を深めることができました。

ボウリング終了後は、表彰式を兼ねた懇親会を市内飲食店で開催し、今後の青年部活動や宇都宮の発展等について、メンバー同士が意見・情報交換をしました。

今回の例会は、新年度最初の例会であったため、再編成された委員会のメンバー同士や、新たに加入したメンバーなど、お互いを知るための良いきっかけとなり、今後の青年部活動に繋がる充実した例会となりました。

(総務広報委員会副委員長　久保ゆかり)

女性部だより

第22回通常総会を開催

女性部は5月26日(木)、市内ホテルで第22回通常総会を開催しました。

当日は31人の会員が出席し、北村会頭のご臨席もいただきながら、平成22年度事業報告並びに収支決算報告、平成23年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について協議しました。

その中で特に、平成24年度に関東商工会議所女性会連合会総会栃木県大会が開催される予定になっていることから、県内の商工会議所女性会との連携強化を図っていくことや、少子高齢化対策事業の継続実施について承認され、その他の議案についても全会一致で承認されました。


通常総会に出席したメンバー

総会終了後、宇都宮市行政経営部危機管理課長の小杉様による「東北地方太平洋沖地震に係る本市の対応について」の講演があり、3月11日に発生した地震災害による宇都宮市内での影響や復興への対応、日ごろから非常時に備えておくことなどについて、お話をいただきました。

恒例の写真撮影の後、北村会頭を交えて、なごやかに懇親会を開催しました。

(女性部理事・総務委員会委員長　鹿野順子)

会費納入のお礼

平成23年度商工会議所会費納入のお礼

平成23年度の当所会費につきましては、所定の期日までにご納入いただき、誠にありがとうございました。当所の運営や経営支援体制の充実など、地域経済の発展のために活用させていただきます。

なお、会費の口座振替ご利用の方への領収書発行は、希望される方のみとさせていただいています。ご希望の方はお手数ですが、総務部会員担当までご連絡ください。

問合せ　総務部　☎637-3131

東日本大震災被災地応援企画

「元気！FOR JAPAN ～東北・関東エリア応援企画～」「みんな元気！大応援物産フェア！」に出展

東京商工会議所主催による東日本大震災被災地応援企画が5月23日(月)、東京の丸ビル1階マルキューブで開催され、栃木県内の9商工会議所が出展しました。

当所からは雷都物語メーカー協議会の協力を得て、出展しました。

各商工会議所の地元特産品を買い求めるお客様や、観光PRコーナーでパンフレットや観光ビデオを熱心にご覧になる方が多数来場され、放射能による風評被害や早期復興に対する関心の高さと、被災地に対する支援の気持ちを強く感じることができました。


日本商工会議所の岡村会頭(左)に商品を説明するスタッフ

クールビズ実施のご案内

当所では、夏の電力不足が懸念されていることを受け、節電への取り組みの一環として、5月から10月までの6カ月間を「クールビズ」の実施期間とさせていただきます。

皆さまのご理解をお願い申しあげます。

宇都宮市商店街連盟

平成23年度定期総会開催

宇都宮市商店街連盟は5月30日(月)、市内ホテルで平成23年度「定期総会」を開催しました。

当日は30人が参加し、平成22年度事業報告・収支決算報告、役員改選(案)、平成23年度事業計画(案)・収支予算(案)について協議が行われました。役員改選では、柿沼会長から会長職の退任を表明されたことを受け、新会長に斎藤高藏氏(馬場南通り会長)を選任しました。


30人が出席した定期総会

また、副会長には南木成夫氏(再任・宇都宮駅東地区商業会長)・斎藤英時氏(再任・雀スタンプ会長)・長谷川正氏(再任・オリオン通り曲師町商業(協)理事長)・長島俊夫氏(再任・宇都宮オリオン通り商店街(振)副理事長)・関口和良氏(新任・バンバ通り商店街会長)を、監事には杉山猛氏(再任・大谷商工観光協力会長)・高橋信夫氏(新任・日野町商店街(振)理事長)を選任し、新体制がスタートしました。

新年度の事業については、現在の商店街を取り巻く厳しい状況に対応するために、連盟主催のセミナーの実施や、各商店街で開催する研修会やセミナー等に講師を派遣し、また、インターネットを活用した各商店街のイベント情報の広報並びに個店のPRを行う等、効果的な事業展開を図っていくことになりました。


フジスタッフホールディングス JASDAQ 証券コード 2141
フジスタッフだから出来る、
仕事力、人間力の創造。
人材派遣の フジスタッフ
www.fujistaff.co.jp
●宇都宮支店
宇都宮市東簗瀬1-28-23　Fuji Staffビル 1F
TEL.028-633-2051　FAX.028-633-2189

DISPLAY
EVENT
SIGN
驚き・感動・満足
ディスプレイやイベント、サインなどの
企画・制作・運営までを一貫してご提供。
豊富な知識と確かな技術でご満足頂けるご提案をいたします。
お困りの際は、まずお電話ください
TEL:028-634-1255
GOKO human link corporation
株式会社 五光宇都宮店
URL http://www.goko-net.jp
【宇都宮本店】
〒320-0851　宇都宮市鶴田町3204-8
TEL:028-634-1255(代) FAX:028-636-9282
【愉快なまちづくり研究室】
〒320-0035　宇都宮市伝馬町2-23 Merveille 2F
TEL:050-3732-7332　FAX:028-633-1154

東日本大震災義援金

義援金ご協力のお礼

当所では震災直後から義援金募金活動を行っていますが、4月末日までに534万7224円が寄せられました。厚くお礼申しあげます。この義援金は5月13日(金)、日本商工会議所と日本赤十字社に寄付しましたことをご報告申し上げます。

なお、引き続き義援金を受け付けていますので、ご協力をお願いします。

【義援金受付口座】

◎**足利銀行宇都宮支店**
(普)3520516

◎**栃木銀行本店**
(普)1024248

【口座名】
宇都宮商工会議所　東北地方太平洋沖地震災害救援募金　会頭　北村光弘

※足利銀行様および栃木銀行様のご協力により、各銀行の本支店に手数料が無料となる専用の振込用紙を設置しています。

問合せ　総務部　☎637-3131

記帳継続指導

帳簿の付け方や源泉所得税の徴収事務などについて指導を行っています（随時受付）

当所では、個人事業主の皆さまを対象に、現金出納帳をはじめとする各種帳簿の記帳方法や、源泉所得税の徴収などの指導を行っています。

開業されて間もない方や、ご自分で習得したい方など、ぜひご活用ください。

なお、年間を通じて記帳継続指導を行っていますので、お気軽にご相談ください。

問合せ　経営支援部　☎637-3131

有料折込事業（折込チラシ・誌面広告掲載企業募集！）

「ミヤ・ジャズイン2011」広告協賛のお願い

日本のジャズ音楽シーンを けん引する多くのミュージシャンを輩出した街「宇都宮」。ミヤ・ジャズインは、1974（昭和49）年から宇都宮を舞台に始まり、現在は北関東最大のジャズフェスティバルです。

今年は東日本大震災の復旧・復興支援を掲げ中心市街地を会場に開催します。

つきましては現在、広告協賛を募集していますので、ぜひご協力をお願いします。

【日時】11月5日（土）・6日（日）の2日間

【会場】市中心市街地（オリオンスクエアなど6会場を予定）

【来場者数】10万人を目標

広告・協賛募集内容

広告掲載内容
◎プログラム企業紹介
◎会場内に協賛企業の芳名板掲出
◎地元新聞にミヤ・ジャズインの告知紙面に協賛企業を掲載　ほか

協賛金　プログラム体裁　A4判

1ページ広告	105,000円
1/2ページ広告	52,500円
1/15ページ広告	10,500円

※いずれも消費税込み

申込締切　6月30日(木)

※詳しくはお問い合わせください



昨年開催されたミヤ・ジャズイン2010の様子

問合せ　ミヤ・ジャズ推進協議会（地域振興部）☎637-3131

Maintenance and cleaning
事務所・店舗等の臨時・定期清掃、敷地内の除草・樹木剪定など
困った・・・に、お応えします。
まずは、ホームページかフリーダイヤルで
http://www.seitosouken.co.jp
KSS
総合ビルメンテナンス
建築物環境衛生管理技術者 取得
株式会社 清都創研
〒321-0913 栃木県宇都宮市上桑島町1460-9
0120-769-055
TEL:028-657-5055　FAX:028-657-5077
E-mail : info@seitosouken.co.jp

中心商業地新規出店促進事業（空き店舗）補助金

宇都宮市中心商業地の空き物件に新規出店すると、補助が受けられる制度をご存じですか？

この事業は平成15年度から実施しているもので、対象エリア内にある一定の条件を満たした空き物件および大谷石蔵に出店し、受給資格認定を受けることで、内装改造費や家賃などの新規出店にかかる一部費用に対して補助が受けられる制度となっています。

この度、内容の一部を改正しました。

【改正点】

●家賃
①補助期間が、開店後6カ月間に変更。
（変更前：開店後1年間）
②賃料に関わらず上限額（8千円／坪）を超える分については、補助対象としない。
（変更前：上限なし）

●経営財務診断
申請時に加えて、出店6カ月後の中小企業診断士による経営財務診断を義務化。
（変更前：申請時の診断のみ）

●内装改造
改正なし。
ただし、商店街コンセプトに基づく取り組みへの重点支援として、商店街等が自ら定めたコンセプトに基づき誘致するもの、または商店街等が自ら行うものであって市長が別に認めるものについては、補助率：50％、限度額：150万円に引き上げる（給排水設備工事、電気工事も対象とする）制度を新たに創設。

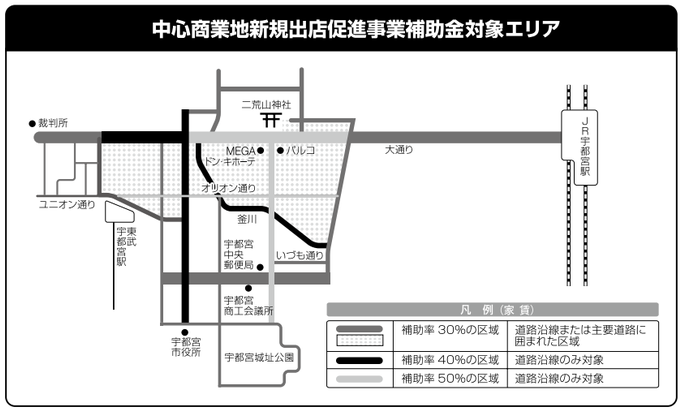
今回の制度改正は、平成23年4月1日受付分より適用となります。

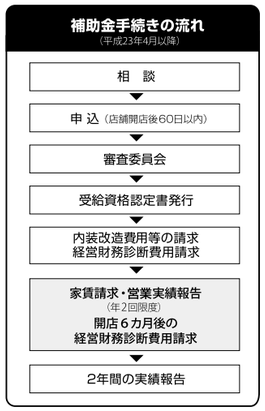
これから出店を計画されている方、詳細を聞きたい方はお問い合わせください。

なお、この補助金制度の概要については当所ホームページにも掲載してあります。

また、窓口にて配布している「案内チラシ」もダウンロードすることができますので、ぜひご活用ください。
http://www.u-cci.or.jp

問合せ
地域振興部　☎637-3131
宇都宮市商工振興課　☎632-2434





補助金概要（平成23年4月1日現在）

対象物件	①対象エリア内にある空き物件　②大谷石蔵　※対象エリア内での移転および同一経営者の業種変更等は対象外			
対象エリア	①一般店舗は、対象エリアマップのとおり ②大谷石蔵活用店舗は、宇都宮市で定めた「中心市街地活性化基本計画対象区域内」が対象になります			
対象業種	小売業、飲食業、サービス業、その他市長が適当と認める業種　※オフィス利用や、飲酒業（カクテル専門店は可）、風俗業および遊戯業は対象になりません			
補助内容	対象経費		補助率	限度額
	経営財務診断費	専門家の経営財務診断に要した費用（申請時・開店6カ月後）	30%	1回あたり　1万円
	内装改造費	①一般店舗 天井・壁・床・塗装・サイン工事が対象	30%	80万円
		②大谷石蔵活用店舗　天井・壁・床・塗装・サイン・電気・給排水工事が対象	30%	200万円
		③商店街等が自ら定めたコンセプトに基づき誘致するもの・商店街等が自ら行うものであって市長が別に認めるもの　天井・壁・床・サイン・電気・給排水工事が対象	50%	150万円
	家　賃	店舗開店から6カ月が対象、上限8,000円／坪	30% 40% 50%	200万円 300万円 300万円
	特例加算	①おもてなし事業 おもてなしコーナーの設置、バリアフリー仕様の店作り、夜間照明設備等の設置をした場合。	30%	内装改造費限度額に50万円を加算。
		②大谷石活用事業　大谷石を活用した内外装工事をした場合。 ※宇都宮市大谷石利用促進事業補助金との併用はできません。		50万円を限度に内装改造費補助額に加算。ただし、①が適用される場合には、その限度額を適用。
申込条件	①店舗における経営を２年以上継続できること。②店舗を転貸して業務を行うものでないこと。③市税を滞納していないこと。 ④専門家（中小企業診断士）による経営財務診断を受けること。⑤出店（予定）店舗が１階または２階にあること（カクテル専門店は１階を除く） ※その他いくつかの条件がありますので、詳細はお問合せください。			
申込書類	①申込書（所定の様式）②店舗の賃貸借契約書・重要事項説明書の写し　③店舗に係る契約金等の領収書の写し　④2年以上の営業継続を行う宣誓書（所定の様式） ⑤商店街、商工会議所その他近隣者との協力関係を明らかにする書面の写し（商店街がない場合は、自治会への加入を明らかにする書面の写し） ⑥出店者の事業概要書（所定の様式）・専門家による経営財務診断書　⑦特例加算申告書（認定を受ける場合のみ）（所定の様式） ⑧特例業種の場合は認定書の写し（商店街による証明印のあるもの）			
申込締切	店舗開店後、60日以内となります			

WEB版天地人

本誌『天地人』の記事を、インターネットでもご覧いただけます

会員の皆さまに毎月お届けしています、会報「天地人」（8000部発行）のバックナンバーが、ホームページでも見られます。

「WEB版天地人」の内容は、毎月テーマを決めて掲載している「巻頭特集」や、歴史的読み物「一枚の絵葉書から」、そしてシリーズで連載している「宇都宮の老舗企業」「宇都宮商店街めぐり」など、本誌で人気の高い記事のバックナンバーです。掲載はPDF形式ですので、会報掲載時と同じレイアウトで閲覧が可能。もちろん、ダウンロードして印刷し、じっくり読んでいただくこともできます（印刷サイズは、プリンターの性能によって変わります）。

また、「ディスプレイ広告」「記事型広告」「折込チラシ」などの広告等のご案内も掲載しています。毎月会員企業などに確実に届く媒体ですので、広告効果も期待できます。貴社の事業や商品などのPRツールとして、ぜひ積極的にご活用ください。

「天地人」には、会員の皆さまの情報を読者にお伝えする「会員情報局」コーナーがあります。その掲載申込書も、本サイトからダウンロードできます。併せてご利用ください。

なお、ホームページには前号までのものを掲載していますが、最新号の会報「天地人」は、引き続き会員の皆さまにお届けします。

電子メールでお届けしているメールマガジン「e-天地人」ともども、インターネットを使った情報提供を、ぜひご活用ください。

問合せ　総務部　☎637-3131



◎会報「天地人」ホームページ
http://www.u-tenchijin.com
（商工会議所ホームページのトップページからも見ることができます）



災害マル経

小規模事業者経営改善資金融資に係る震災特例の新設

東日本大震災により、直接被害または間接被害を受けられた小規模事業者の皆さまを対象に、災害復旧のための設備資金および運転資金を、無担保・無保証人で申し込むことができる「災害マル経」が、既存の一般マル経とは別枠で新設されました。

詳細はお問い合わせください。

問合せ　経営支援部　☎637-3131

災害マル経の制度概要

貸付対象者

1. 常時使用する従業員が20人以下
   商業・サービス業の場合は5人以下の法人・個人事業主
2. 市内で1年以上営業し、商工会議所の経営指導を6ヵ月以上受けている方
3. 税金（所得税、法人税、事業税、市県民税）を原則として、全て完納している方
4. 災害により直接又は間接に被害を受け、被害証明書等を提出できる方
   当所の小規模事業者再建支援方針等に沿って事業を行う方
5. その他、多少の制約があります

貸付限度	1,000万円（既存の一般マル経とは別枠）
貸付期間（据置期間）	●運転資金：7年以内（1年） ●設備資金：10年以内（2年）
貸付利率	●貸付日から当初3年間 0.95%（平成23年6月1日現在） ●貸付日から3年経過後 1.85%
資金使途	災害復旧のための設備資金および運転資金
担保等	無担保・無保証人
取扱期間	平成23年5月23日から平成23年9月30日まで（公庫申込受付分）

（注）風評被害や計画停電等の影響は、一般マル経が対象となります。
※審査の結果、ご希望に沿えない場合があります。

専門相談

無料の専門相談です。
各分野の専門家が、
あなたの相談に応じます。

会場　法律・発明相談・産学交流カフェは
宇都宮商工会議所　☎637-3131

■法律相談（毎月第2火曜日）
日　時　6月14日　午後1時30分～4時30分
受　付　午後1時～ 3時（先着10人まで）
内　容　PL法関係、売掛金の回収方法、不渡手形の処理方法、従業員の交通事故、不動産取引など
相談員　弁護士
問合せ　経営支援部

■発明相談（毎月第1金曜日）
知的財産権相談（毎月第3金曜日）
日　時　6月17日、7月1日　午後1時30分～4時30分
受　付　午後1時～4時
内　容　特許、実用新案、商標、意匠登録その他発明に関する各種相談
相談員　弁理士
問合せ　経営支援部

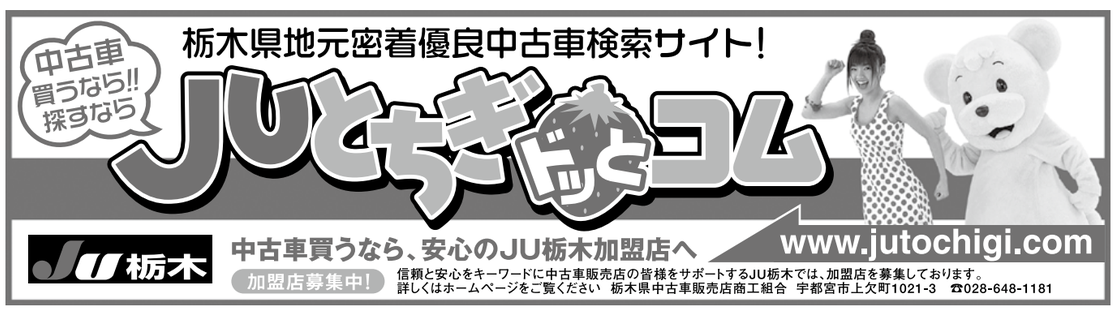
■産学交流カフェ（毎月第3火曜日）
日　時　6月21日　午後1時30分～ 4時30分
内　容　産学連携に関すること
相談員　宇都宮大学准教授、コーディネーター等
問合せ　地域振興部

■企業年金相談
相談日　希望により調整（申し込みは随時受付）
内　容　企業年金、退職金制度導入、組み換えなど
相談員　栃木県ファイナンシャル・プランナーズ協同組合員
問合せ　総務部

■税務相談
相談日　希望により調整（申し込みは随時受付）
内　容　所得税、法人税、相続税、その他各種相談
相談員　税理士
問合せ　経営支援部

■個人情報保護法対策相談
内　容　個人情報の安全管理と社内整備、適法・不適法確認と改善策、漏えい賠償保険のリスク診断、有事の対応など
受付・回答　「個別相談」受付カードにより相談申込を受付、相談員を派遣またはFAX・電話で迅速に回答
相談員　協力保険会社9社のスタッフ・コンサルタント
問合せ　総務部





商工いきいき特別保証

市内金融機関、県信用保証協会と連携

この特別保証は、当所の推薦により、事業資金の借入を支援する制度です。

【ご利用できる方】
栃木県内で同一事業を1年以上営み、一定の推薦要件を充たしている会員事業所

【借入限度額】500万円、または平均月商の3倍までのいずれか少ない額
※設備資金は500万円の範囲内でご利用することができます。

【保証期間】10年以内

【返済方法】分割返済

【借入利率】金融機関所定利率

【信用保証料】
年0.45%～1.90%

【連帯保証人】原則として保証人は不要(法人代表者を除く)
※審査の結果、ご希望に沿えない場合があります。

問合せ 経営支援部 ☎637-3131

宇都宮商工会議所ビジネスローン

市内の10金融機関と提携

会員企業限定の特別融資制度です。

当所会員で、会費を完納しており、各種税金の滞納が無い方であれば、お申し込みができます。金利や手数料などが優遇されますので、ぜひご利用ください。

申し込み方法など、詳細は提携金融機関または、当所にお問い合わせください。
※審査の結果、ご希望に沿えない場合があります。

問合せ 経営支援部 ☎637-3131

提携金融機関と会員メリット

○足利銀行 ☎626-0526 手数料無料または金利0.2%優遇（商品により異なります）○茨城銀行 ☎633-1361 金利0.2%優遇 ○鹿沼相互信用金庫 ☎624-2251 会員向けオリジナル商品 ○烏山信用金庫 ☎636-6611 金利0.25%優遇 ○関東つくば銀行 ☎633-9321 金利0.3%優遇 ○群馬銀行 ☎634-7181 金利0.2%優遇 審査結果を原則翌営業日に回答 ○商工中金 ☎633-8191 金利0.1%優遇 ○栃木銀行 ☎633-1241 金利0.2%優遇 ○栃木信用金庫 ☎633-2111 金利0.25%優遇 ○三菱東京UFJ銀行 ☎0120-250-587 手数料無料金利0.25%優遇

マル経融資

無担保・無保証人の、国の融資制度

マル経融資は、宇都宮市内で1年以上事業を営み、商工会議所の経営指導を6カ月以上受け、事業の改善に取り組む資金として、次の条件を満たしている方がご利用いただけます。

【従業員数】小売・卸売・サービス業は5人以下、製造業・その他の業種は20人以下

【税金完納】
所得税・法人税・事業税・住民税等を完納している方

【融資限度額】1500万円

【返済期間】
運転資金7年以内(うち据置期間1年以内)、設備資金10年以内(うち据置2年以内)

【金利】1.85%
(平成23年6月1日現在)
※金利は、金融情勢により変動します。
※審査の結果、ご希望に沿えない場合があります。

問合せ 経営支援部 ☎637-3131

中小企業再生支援協議会

経営の先行きに不安を感じたらご相談ください！

中小企業再生支援協議会は、中小企業の再生に向けた取り組みを支援するため都道府県ごとに設置されている公正中立な公的機関です。

事業の将来性はあるが、財務上の問題を抱えている中小企業を対象に、きめ細かい経営相談・再生支援を行います。

問合せ 栃木県中小企業再生支援協議会(栃木県産業会館7F)
☎610-4110
経営支援部 ☎637-3131

ご相談
専任アドバイザーによる窓口相談
- 財務諸表等により現状分析
- 支援施策の紹介
- 企業再生の可能性の検討

再生の可能性あり
第一次対応
再生（改善）計画の策定支援
- 専門家チームによる支援
- 計画に基づく資金調達の支援
- 計画の進捗状況のサポート

企業再生
第二次対応

特定退職金共済制度

従業員の退職金制度
着実に備えて企業も従業員も将来が安心!!

①加入できる方
当所の地区内にある事業所は、自社の従業員を加入させることができます。ただし、ご加入できる従業員は満15歳以上85歳未満に限ります。
また、ご加入の際は全従業員を加入させなければなりません。

②加入できない方
事業主、役員(使用人兼役員を除く)または、事業主と生計を一にする親族(専従者控除の対象者を含む)は加入できません。

③加入させなくてもよい方
期間を定めて雇われている方、試用期間中の方、パートタイマーのように労働時間が特に短い方、非常勤の方、季節的な仕事のため雇われている方、求職中の方は、加入させなくてもかまいません。

④基本掛金月額
従業員一人につき1口千円で、最高30口3万円まで加入できます。掛け金は全額事業主負担です。

⑤掛金の払込み
掛金は、加入申込月の翌月から毎月22日に、預金口座振替により納付していただきます。

(共済の効力は加入申込月の翌々月1日から発生)

⑥メリット
掛金は全額損金または必要経費に計上でき、給与扱いにはなりません。また、従業員への退職給付金は退職所得となり、節税に有利です。
退職金の積立は、従業員の確保と定着に繋がり、企業経営の発展に役立ちます。
事業所が本制度に新規加入する際、以前から勤務している従業員については過去勤務期間の通算ができます。

【引受保険会社】
○アクサ生命保険
☎637-7670
○エイアイジー・スター生命保険
☎636-5442
○住友生命保険
☎622-6543
○大同生命保険
☎622-2641
※本記事の内容は、特定退職金共済の一部を記載したものです。ご加入にあたっては、当所あてにパンフレットをご請求いただき、必ずご覧ください。

問合せ 総務部 ☎637-3131

集団扱自動車保険制度

保険料が5%割引！

会員事業所に対するサービスの一環として、「集団扱自動車保険」を取り扱っています。
この制度は、一般の年払いと比べて、保険料が5%安くなるため、多くの会員事業所の皆さまにご利用いただいております。

【特色】
◎対象車両
会員事業所の社有車、役員および従業員のマイカーです。
◎保険料が割安
一般の年払いと比べ、保険料が5%安くなります。(分割払いでも分割割増がありません)
◎無事故割引の継承
他の保険会社等から切替えても無事故割引が継承できます。

【取り扱い保険会社】
○富士火災海上保険
☎633-5230
○三井住友海上火災保険
☎634-0111
○あいおいニッセイ同和損害保険
☎635-6601
○東京海上日動火災保険
☎600-7121
※詳細につきましては、当所あてにパンフレットをご請求いただき、ご覧ください。



問合せ 総務部 ☎637-3131

ふれあい共済等 口座振替日

6月のふれあい共済等振替日は、

6月22日(水)

となっていますので、ご準備いただきますようよろしくお願いします。

問合せ 総務部 ☎637-3131

天地人 Utsunomiya Chamber News
宇都宮商工会議所会報

広告料金表

ぜひご活用ください。

料金表（消費税5%込み）

ディスプレイ広告	カラー・サイズ 天地×左右(ミリ)	1色1段 48×180	4色1段 48×180	4色1P(表4) 297×200
会員価格	1回掲載	30,000円	40,000円	200,000円
	半年契約(6回)(1回あたり金額)	174,000円(29,000円)	228,000円(38,000円)	1,140,000円(190,000円)
	年間契約(12回)(1回あたり金額)	324,000円(27,000円)	432,000円(36,000円)	2,160,000円(180,000円)
	制作費	8,400円～	10,500円～	42,000円～

料金表（消費税5%込み）

記事型広告	カラー・サイズ	4色2段1/2 1点	4色2段(4段1/2) 2点まで	1色1P 4点まで	4色1P 4点まで
会員価格	1回掲載	40,000円	72,000円	150,000円	220,000円
	編集制作費	10,500円～	21,000円～	42,000円～	42,000円～

年12回 毎月10日発行

広告のお申し込み、お問い合わせは
宇都宮商工会議所 天地人担当 TEL 028-637-3131 FAX 028-634-8694
専属広告代理店 有限会社 レザール広告事務所 TEL 028-600-3047 FAX 028-600-3048

商いり柳

第165回 荒井 宗明選

天災の鎮(しず)の波へ舟が浮き　福士美枝子（いずみ食堂）
〈評〉父酒に酔い母地震酔い。

買い置きをしても買い溜めとは言わず　髙田　武子（主婦）
〈評〉心の隅に残る良心。

兎小屋やはり兎が良く似合う　笹沼　秀臣（自営業）
〈評〉古き畳に快き酔い。

付けばくろ一つ女を強くする　平田とみ子（主婦）

北国へ申し分けなき庭の春　伊藤　王子（主婦）

日に月に削る命の持ち時間　宮田　ミチ（主婦）

雑草も年頃花をつけて見せ　鈴木芙美子（主婦）

パチプロのハローワークを馬鹿にする　宮田　仁（無職）

放射能と命秤にかけられる　宇賀神規子（主婦）

旅慣れてケータイ一つ持って出る　福田　弘（無職）

課題
商工全般に関わる川柳
（題は特定しません）

要領
①毎月末日締切
②1人3句まで、住所・氏名・年齢・職業（事業所名）を記入して、はがき、手紙、FAXにより、楷書で投稿
③優秀作品を年間表彰

投稿先
宇都宮商工会議所
会報「天地人」
（商い川柳）係
〒320-0806
宇都宮市中央3-1-14
FAX634-8694



メンバーズパーク
Member's Park

窓からのエコはじめませんか！
真空ガラス「スペーシア」（第9回省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞受賞）は、高い断熱性能により、少ないエネルギーで心地よい暮らしを実現します。
特徴は、高断熱、防露、遮熱、省エネ、遮音、UVカット、取替簡単。詳細は当店までお問い合わせください。

業種　板ガラス卸売業　毛塚硝建㈱　代表取締役 毛塚君子さん

ガラス種類	年間暖冷房負荷（MJ／年）（東京）	年間暖冷房負荷金額（¥／年）（東京）
スペーシアST II 6.2mm	21,789	￥39,214
1枚ガラス 3mm	36,383	￥60,824
複層ガラス 12mm	27,632	￥47,984

スペーシアは1枚ガラスの約40%、複層ガラスの約20%もエネルギー消費量を減少。年間暖冷房金額では、1枚ガラスに比べ約22,000円お得！

〈所在地〉
宇都宮市問屋町3172-56
TEL028-656-3045 FAX028-656-3047

会員情報局

チラシ・カタログ展示コーナーご案内
商工会議所入口でPR
無料！
会員企業展示コーナー設置
※ご希望の方は、総務部あて電話でご連絡ください。
申込書をFAXで送信いたします。
問合せ 総務部 TEL637-3131 FAX634-8694

「天地人」広告の申し込み・問合せは
有限会社 レザール広告事務所
☎600-3047 FAX600-3048
有限会社 栃木広告社
☎639-1115 FAX639-1116

会員登録情報の変更について
ご変更がありましたらご一報ください！
社名・支店名などの事業所名の変更、事業所または事務所の移動による住所の変更、代表者または支店長の変更などが生じました場合には、総務部会員担当まで、ご連絡をお願いします。
〈問合せ〉総務部 ☎637-3131

会員入会ご希望の方をご紹介ください
―がんばる経営をお手伝いします―
宇都宮商工会議所　総務部
☎ 637-3131 FAX634-8694

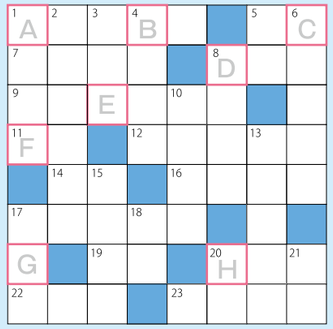
天地人 Utsunomiya Chamber News
宇都宮商工会議所会報　毎月10日発行
広告募集
「天地人」は宇都宮商工会議所会員6,839社の経営者の手元に直接届く情報誌です。
宇都宮市内の事業所数19,252※1社のうち6,839※2社が宇都宮商工会議所に加入しています。
会員組織率 35.5%
※1［平成18年事業所企業統計調査］　※2［平成21年11月末現在］

より効果的な広告をお求めの方へ
「天地人」を広告媒体としてぜひご活用ください。
広告スタイルは3タイプをご用意しております。
ディスプレイ広告｜貴社の「知名度」をアップするのに有効です。社名・事業内容など明確に表現できます。
記事型広告｜訴えたい内容を記事型で紹介できます。イベント告知・新商品紹介・サービスなどニュース性の高い細かな情報までを読者に理解しやすく訴求できます。直接的なメリットのある広告スタイルです。
編集タイアップ型広告｜編集記事とのタイアップによって作られる広告です。レギュラーコーナー（記事）のスポンサーになるスタイルで、業種・内容等ご相談に応じます。

お問い合わせ・お申し込み媒体資料のご請求は
宇都宮商工会議所 会報「天地人」 栃木県宇都宮市栄町6-15赤羽ハイツ205
専属広告代理店 有限会社 レザール広告事務所
TEL028-600-3047 FAX028-600-3048 E-mail:les-arts@opal.ocn.ne.jp

頭の体操をはじめよう! クロスワードパズル

A～Hの文字を並べ替えて、ある言葉をつくってください
〈ヒント〉原発事故以来、過剰なこれが農民・漁師を苦しめている



●回答をハガキ、またはメールで住所、氏名明記の上、宇都宮商工会議所「天地人」担当「下記」までお寄せください。正解者の中から5名様に500円分の図書カードを差し上げます。
締め切り6月30日到着分まで。
※当選発表は、発送をもってかえさせていただきます。

●タテのカギ
1. 被災地の一日も早い○○○○を支援しましょう
2. 日本の○○○○○○自給率の低さは危機的です
3. 少し前流行りました「○○○のわかる男の××コーヒー」
4. 取り引きで、午前または午後の最初の立合
5. あの人のものを認識する○○は実に広いね
6. 最近ハイボールの人気で少し回復気味の酒類
8. あの人の発言を○○○○どおり受け取ると危ないよ
10. あの男、顔は○○○○だけど、根はとても優しいよ
13. その路地の○○○○○を右に曲がるとすぐたどり着くよ
15. 奈良の大和三山のひとつ「天○○○」
17. ツクシの別称、漢字をそのまま読むと?
18. 栃木市の秋祭りに曳行される「山車」をなんと読む?
20. 「釣りバカ日誌」の浜崎伝助クンは万年○○社員ですね
21. 権力争いは○○取りゲームに例えられます

●ヨコのカギ
1. 西洋ではフェニックスと呼ばれています
5. 霧雨のような糸のごとく細い雨
7. あの人の負けは明らかなのにまだ○○○○を言っている
8. 絵を描く材料
9. 出発時間が○○○○○○と迫っているのに、あいつまだ来ないよ
11. 品不足気味なのか、あの店○○惜しみしているみたいだ
12. あの役者の悪党ぶりは○○○○○のはまり役だね
14. 仕事から解放されて自由に使える時間
16. 「ルパン三世」の作者、○○○○・パンチ
17. 物事をするに当たっての準備、「○○○○○に着手する」などと
19. 縁日などで露店商売をする「香具師」なんと読む?
20. このお金は○○○に汗して稼いだもの、大切に使おう
22. 九州と朝鮮半島の間にある長崎県に属する島
23. 北極星のこと。ポーラスターとも

先月号の答え：ケイカクテイデン

応募先 〒320－0806 宇都宮市中央3-1-4
宇都宮商工会議所 会報「天地人」係　E-Mail:info@u-cci.or.jp
※個人情報保護法に基づき、応募データは上記目的以外には使用いたしません。

わたしの一冊

『検証 東日本大震災の流言・デマ』
荻上チキ［著］
光文社
740円＋税



最近はインターネットの発達により、災害や事件が起る度に、膨大かつ多岐にわたる情報が世界中を駆け巡ります。従来であれば情報の発信者と受信者はハッキリと分かれていたのですが、現在は一般市民であっても社会を動かすほどの情報を発信することが可能です。

その一方で、流言・デマなどの拡大も、過去とは比較にならないくらい大きく、速くなりました。一度発信された流言・デマは、例え発信者が即座に情報を削除しても間に合わないほど、あっという間に広がります。

本書は、今回の東日本大震災で見られたさまざまなデマなどを集め、検証したもの。著者は若い世代の編集者・評論家で、紙媒体だけでなくネット媒体でも積極的に情報発信をしています。だからこそ、本書を書くことができたのでしょう。ネット時代の流言・デマの恐ろしさを、はっきりと教えてくれる良書です。

◎ **栃木県立博物館** ☎634-1311
企画展「那珂川の漁撈用具―人と魚の知恵くらべ―」
6月15日(水)まで
古から清流那珂川を舞台に繰り広げられた川魚漁。網漁やヤス漁、ウケ漁など、漁にあわせてさまざまな漁撈道具を見ることができる。漁撈文化を考える。
特別企画展 「恐竜ワールド―ようこそ! 恐竜ラボへ―」
7月12日(火)～9月11日(日)
栃木・岩手共同企画展 「土偶の世界―縄文人のこころ―」
9月23日(金)～11月6日(日)
一般=250円／大高生=120円／中学生以下無料

◎ **宇都宮美術館** ☎643-0100
2011年5月30日(月)～2012年3月23日(金)まで、空調機器および収蔵庫増設工事のため休館。レストラン、ミュージアムショップも利用できません。

◎ **栃木県立美術館** ☎621-3566
企画展「妻の遺した秘密の絵　関谷富貴の世界」
6月19日(日)まで
作品を発表することがなかった那須町生まれの関谷。造形表現として結実した約200点の作品を初めて公開。(美術館パンフより)
一般=700円／大高生400円／中学生以下無料

心に潤いをミュージアムガイド

言葉の力

「感応」

感じた時に
行動にうつす習慣をつけておけば
あらゆる場面でエネルギーが
沸いてきます。
感動したら表現する
感謝したら恩を返す。
小さな積み重ねが大きな力に。

書道家
武田 双雲



〈プロフィール〉
武田 双雲 ／ たけだ そうん
1975年熊本生まれ。NHK大河ドラマ「天地人」の題字などを揮毫。日テレ「世界一受けたい授業」など多数のメディア出演。著書に作品集「たのしみ」「書愉道」「ひらく言葉」「しばん」新刊に「書の道を行こう」夢をかなえる双雲哲学～」「カルボナーラばかり注文するな」などがある。

Once upon a time in Utsunomiya

一枚の絵葉書から
石井敏夫コレクションより
第66回

絵葉書封筒

絵葉書の風景が多種多様であるとともに、絵葉書を保護する封筒の意匠もまたさまざまである。どうかすると、絵葉書ばかりに目を捉えがちになるが、封筒にもそれぞれ個性があり、趣深い。時代を感じさせられるものばかりだ。

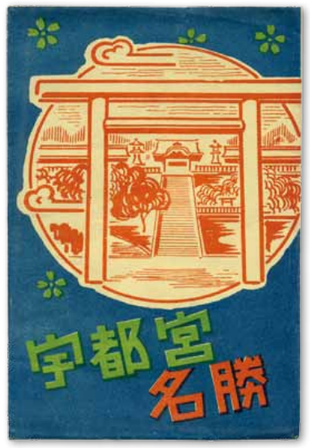
また、封筒の作りも単なる袋型の物から、組絵葉書そのものを郵送できるように差出人の記入欄がある物、二つ折でポケットが付いた厚紙の物など種々さまざま。色づかいも単色の物から多色刷り、金銀の箔押しまで変化に富んでいる。解説文が袋の内側に印刷されている物もあった。

しかし、封筒は絵葉書を包むためのパッケージ的な要素に終始するため、使用後は処分されることも多く、封筒と絵葉書が完全な組で保存されていることは少ない。コレクションとして売買されている絵葉書の多くが単品で、組絵葉書の全容を解析することは至難の業だ。

例えば、ここに紹介した封筒も絵葉書が取り出されているので、組枚数が表示されているものの、その全容は不明。また、絵葉書が入っていた封筒も、使用されたのか表示枚数に足りないことが多く、時代的景観を塊として見ることができないのは残念である。発行順に見ることができれば、時代とともに風景が変容していく様子を追いかけることができるに違いない。



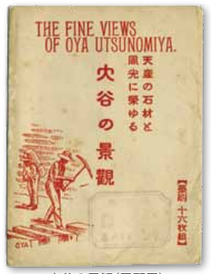
宇都宮名所絵はがき（星野屋）



宇都宮名勝（星野屋）



宇都宮二荒山神社絵葉書
（宇都宮二荒山神社社務所）



大谷の景観（星野屋）



宇都宮の景観（HAMADA）

あなたの本づくりをお手伝いします。
一冊のぬくもりを大切にしたい。これが私たちの編集コンセプトです。
まずはお電話を
☎028-616-6605
http://www.zuisousha.co.jp
26th SINCE 1985
図書出版・企画・編集・制作
随想舎
相談随時案内進呈
〒320-0033 栃木県宇都宮市本町10-3 TSビル
総務・営業部 1F TEL.028-616-6605 FAX.028-616-6607
編集・制作部 2F TEL.028-616-6606 FAX.028-616-6608
e-mail: info@zuisousha.co.jp



●ビジネススケジュール● 宇都宮商工会議所カレンダー 2011 6月～7月 水無月― 文月

日	月	火	水	木	金	土
6月5 e-天地人配信	6 	7 初級簿記講座	8	9	10 天地人6月号発行 初級簿記講座	11 入梅
12 第128回 簿記検定試験	13	14 法律相談 初級簿記講座 宇都宮地区雇用協会総会	15 	16	17 知的財産権相談 初級簿記講座	18 
19 第30回 カラーコーディネーター検定試験 父の日	20 e-天地人配信	21 産学交流カフェ 初級簿記講座 うつのみや産学官連携推進ネットワーク運営委員会	22 ふれあい共済等 掛金口座振替日 情報・サービス部会 金属工業部会 夏至	23 	24 初級簿記講座	25 
26 第192回珠算能力検定試験 第102回段位認定試験 第97回暗算検定試験	27 通常議員総会・第1回常議員会	28 初級簿記講座	29	30	7月1 春の健康診断（A・Bコース） 発明相談 初級簿記講座	2 2011年全国あんざんコンクール宇都宮大会 半夏生
3 第29回 ビジネス実務法務検定試験	4 	5 e-天地人配信 初級簿記講座	6	7 ふれあい共済等 掛金窓口入金締日 小暑	8 初級簿記講座	9 第68回 3級販売士検定試験

しもつけ歳時記

六月十八日(土)
中禅寺立木観音縁日（日光市中宮祠）
日光山の開祖勝道上人が創建した古刹中禅寺の縁日。慰霊法要、諸願法要の後、午後は中禅寺湖の遊覧船上から慰霊の御札を投じる地蔵流しが行われる。桂の一木造で知られる国指定重要文化財の立木観音（千手観音）で知られる。明治三十五年の大山津波で、中禅寺湖に沈んだが、奇跡的に浮き上がり引き上げられたという逸話がある。

六月二十八日(火)
那須波切不動尊大護摩祭（那須塩原市）
高野山真言宗関東三霊場のひとつ「金乗院」で行われる行者の荒業。家内安全、無病息災などを祈願し、行者が熱湯の釜に浸かる湯加持行や、火渡行が見どころ。北関東三十六不動尊霊場のひとつ。

六月三十日(木)
宇都宮二荒山神社茅の輪くぐり（宇都宮市）
夏の訪れを告げる風物詩。無病息災を願い、大きな輪にした茅がやをくぐる行事。茅がやは、古くから神が宿る植物として崇められてきたもの。

七月七日(木)～十四日(木)
瀧尾神社八坂祭（日光市今市）
大鳥居の前に仮安置した日本一といわれる大神輿に、毎朝神饌物を供える日供祭が行われる。見どころは大神輿を担ぎ町内を練り歩く勇壮ぶり神輿渡御。



※祭礼は、東日本大震災のため内容が変更になることがあります。


大切な方への贈り物
plaisir
HACHINOJO
food・wine
Tel 028-639-8639
ご用意しております


社是・社訓は企業の原点

第5回 株式会社 五光 宇都宮店

地域を“ディスプレイ”する、新たな「五光」へ

第5回目は店舗装飾・ディスプレイを手がける㈱五光宇都宮店にご登場いただきました。近年はオリオンスクエアの指定管理者など、幅広い活動を行っています。





ユニオン通りにある「愉快なまちづくり研究室」オフィス内

鶴田町に移転し新オープンしたばかりの宇都宮店

5月6日㈮に、長年親しまれてきた伝馬町の宇都宮店を鶴田に移転し、同時にユニオン通りに「愉快なまちづくり研究室」を開設した㈱五光宇都宮店。栃木県だけでなく茨城県など北関東広域で活躍されている会社です。店舗装飾やイベント運営など「縁の下の力持ち」の仕事が中心なので、社名を知らずに仕事に接している方も多いのでは？

平成19年からはオリオンスクエア、平成21年からはマロニエプラザの指定管理者業務にも従事しており、地域活性化にも大きな力を発揮しています。

代表取締役社長の木内久生さんは社名について「私どもの創立者が『商売は人と人との関係によって営まれる。仁・義・礼・智・信の五常精神を光り輝かせることが、わが社の社則』として定められました。社名の由来が、そのまま社則として、現在も受け継がれています」と話してくれました。同社の企業理念、経営理念も、この「五常精神」を実現させるものとなっています。

「現在は、創業当時のような店舗のシーズンディスプレイから、地域全体の空間ディスプレイを考えるような業務内容に広がっていますが、常にあるのは、『共存共栄』と『地域貢献』です。それを社員全員に徹底するために、理念や社則などをまとめた小冊子を、社員全員が常に携帯するようにしています」

社是社訓を「お題目」として死蔵してしまうのではなく、常に会社全体に徹底させるために、さまざまな努力をされているようです。

今回新たに発足した「愉快なまちづくり研究室」は、そんな企業理念や経営理念をもとに、社員の提案で立ち上げられたもの。中心部でビジネスしたい人と、地域社会とを結びつける役割を果たしたいと考え、現在さまざまなアプローチを進めているところです。「さまざまな人が集い、そこから新しいネットワークが生まれてくるような場所にしたいですね」（木内社長）

宇都宮店の移転を契機に、新しい事業へも積極的に取り組んでいきたい――と抱負を語る木内社長。55人の社員のリーダーとして、今後にかける想いも強さを増しているようです。

企業理念

私たちは共存共栄の精神に基づき、ディスプレイを通じて社会に貢献します。

私たちはディスプレイを通じて
「人」と「企業」の結びつきを円滑にします。
驚き・感動・満足を提供し続けていきます。
そして商品を作るのではなく、
環境を創る事が私たちの喜びです。

経営理念

私たちは、
お客様に愛される存在でありたい。
私たちは、
地域社会に愛される存在でありたい。
私たちは、
取引先に愛される存在でありたい。
私たちは、
社員に愛される存在でありたい。

Information

株式会社 五光宇都宮店
代表取締役社長　木内久生

創業／昭和35（1960）年
住所／
本社：宇都宮市馬場通り1-1-9 近江屋ビル３F
☎028-650-5533
宇都宮本店：宇都宮市鶴田町3204-8
☎028-634-1255
愉快なまちづくり研究室：
（ユニオンオフィス）
宇都宮市伝馬町2-23Merveille２F
☎050-3732-7332
http://www.goko-net.jp



株式会社五光宇都宮店
代表取締役社長　木内久生氏

社是・社訓は企業の原点

高橋進の 経済ナビ

「大震災の景気への影響」



日本総合研究所
副理事長
高橋 進 ／たかはし すすむ

1953年生まれ。一橋大学経済学部卒業後、76年住友銀行に入行。ロンドン駐在、経済調査部などを経て、90年日本総合研究所に籍任。2000年から04年まで早稲田大学大学院アジア太平洋研究科客員教授、03年から近畿大学経済学部・経営学部客員教授を務める。現在、テレビのコメンテーターとしても活躍中。著書『10年後の日本を読む「先見力」のつけ方』（徳間書店）のほか、日本経済新聞、産経新聞などに多数執筆。

回復途上にあった日本の景気は、3月11日の東日本大震災以降、急速に冷え込んでいるものとみられる。大震災は主に3つのルートで日本経済に下押し圧力を与えている。

第1のルートは、需要の減少である。まず、被災地である岩手県や宮城県、福島県などの域内需要が減少。とりわけ、個人消費と住宅投資、企業の設備投資が大幅に減少することは避けられない。さらに、被災地域外でも全国的な自粛ムードの高まりや消費者心理の冷え込みにより、個人消費が減少しているとみられる。イベントや旅行、宝飾品などの消費が落ち込んでおり、外国人観光客の大幅な減少もあって、被災地から離れた地域でも、ホテルや観光地などでの消費が大幅に減少しているとみられる。

第2のルートは、供給の減少である。被災した工場の操業停止により、製造業生産が下振れしている。とりわけ、自動車や電子部品・デバイスなどの工場で大きな被害が出ている。さらに、被災地の工場の操業停止が、他地域の工場の生産にも影響している。被災県はいずれも、域内総生産の5割以上を他地域に「移出」するなど、部品供給基地としての役割が大きかった。特に、福島県や茨城県は、他地域への移出額が合わせて19兆円と突出しており、被災地での生産停滞により、全国規模で製造業の生産が下振れているとみられる。

震災から1か月以上が経過して、ようやく被災した工場からの部品供給が再開され、他地域の工場の生産も徐々に回復しているが、いまだ震災前の生産水準に戻るにはほど遠い企業も多い。また、国内の生産減少は、わが国輸出の減少を通じて、他国にも波及している。とりわけ、電子部品・デバイスの生産減少は、東アジア諸国の生産にも大きなマイナス影響を及ぼすとみられる。

第3のルートは、インフラ制約である。仮に需要と生産の減少が回復したとしても、震災によるインフラの損傷が経済活動を制約する恐れがある。具体的には、物流（トラックや鉄道、港湾）と電力である。トラックや鉄道輸送などの物流網は、比較的早期に復旧に向かっているとみられるものの、電力は短期的な供給能力の引き上げが困難であり、不足状態が長期化する可能性がある。東京電力では原子力が総発電量の3割を占めていたため、この分の供給不足が続くことは避けられない。当面、企業は節電で対応しているものの、この結果として経済活動水準が低下している。さらに、冷房需要が増大する夏場には、電力需要が供給能力を大きく上回る見込みであることから、企業セクターは電力需要の25%削減を迫られており、これが生産活動を大きく下押しするとみられる。

これまでのところ、こうした3つのルートを通じた景気の押し下げがいつまで続くのか不透明な状況である。他方、復興需要は景気の押し上げ要因になる。今回の震災では、広範囲にわたってインフラや建築物が被害を受けており、大規模な復興需要が顕在化すると見込まれるが、復旧作業が遅れていることもあって、今後数カ月以内に復興が本格化するか不透明である。また、住宅・公共投資については確実に復興需要が見込まれるものの、企業設備については、もともと円高などを受け製造拠点の海外シフトが進んでいたこともあって、生産能力の再構築が国内でなく海外で進められる可能性もある。

以上のことから、今後数カ月は震災による景気の落ち込み、停滞が見込まれ、年後半以降は復興需要によって景気が徐々に持ち直していくと期待できるが、2011年度全体でみると下振れ圧力が復興需要を上回るとみられる。さらに、原発問題・放射能汚染の深刻化や、巨額の国債発行に伴う長期金利の上昇といったリスク要因にも警戒が必要である。



宇都宮市教育委員会からのお知らせ

貴社の専門性を「親力向上支援」に生かしませんか？

宇都宮市では親力向上を支援するため、「社会が支え、親ががやき、子どもの夢を育む家庭教育の実現」を基本理念に、親学情報誌の発行や親学出前講座などの事業に取り組んでいます。

親学出前講座は学校などからの依頼により、保護者の集まる機会に親学に関する講話やワークショップなどを行うことで、保護者の学びを支援している事業です。

平成22年度は94件の依頼で、4081人の参加がありました。このような中、企業等のご協力をいただき、社会総ぐるみによる更なる親力向上支援体制の充実を図るため、企業等の皆さんの専門性を生かして、親学出前講座に参加してみませんか。


子育てサロンみずほので開催された、親学出前講座

【親学出前講座とは】

子どもをよりよく育てるための親の学びを支えるため、「子育て期に応じた学習機会を提供する」ものです。

今後は企業等との連携をさらに推進して、講座の充実を図っていきます。

【開催事例】

- おなかの健康と食生活
- ケータイ安全教室
- クッキングサロン
- エコ・クッキング
- 「食と健康」家族の食生活について考えてみませんか
- 遊ぶことから得られるもの
- 保健師から見た家族の健康
- 薬物乱用防止講座
- 花を通して優しい心を育てよう

問合せ　宇都宮市教育委員会生涯学習課地域人材育成グループ　☎632-2648


昨年のオリオン賞受賞作品

オリオン七夕まつり実行委員会からのお知らせ

オリオン七夕まつり七夕飾り出展作品を募集します

毎年恒例の「オリオン七夕まつり」が今年も開催されます。

七夕飾り出展者を募集しますので、ぜひご応募ください。

【開催日時】8月5日(金)～8日(月)

【会場】オリオン通り

【募集対象】学校・幼稚園・個人・企業・団体等、市内・外は問いません。

【参加料】無料（ただし、作品製作・搬入・搬出に係る費用は自己負担となります）

【表彰】
- ◎オリオン賞1本（10万円）
- ◎特別賞5本（2万円）
- ◎優秀賞5本（1万円）
- ◎努力賞5本（5千円）

【申込方法】申込書に記入の上、FAX郵送等でお申し込みください。申込書は当所窓口やホームページ（http://www.u-cci.or.jp）で入手できます。

【申込締切】7月25日（月）

【主催】オリオン七夕まつり実行委員会

問合せ　宇都宮商工会議所地域振興部　☎637-3131

宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」

宮カフェだより

宮カフェ

6月・7月 June・July

◎6月11日(土)～26日(日)
「宇都宮観光フォトコンテスト入賞作品展」（観光コンベンション協会連携事業）
- 1階情報発信コーナー

◎6月24日(金)
「歌おう愉快だ！歌声カフェ」（自主事業）
- 2階コミュニティスペース、ティータイム内（2階プチプレリ協力）

◎6月25日(土)
「エコふれあいin宮カフェ」（環境行動フォーラム主催）
- 店頭で実施

「オリオンナイトバザール」（地元商店街連携事業）
- 1階@miya割引セール

「愉快ライブ（ローカル船他）」
- 2階コミュニティスペース、ティータイム内（2階プチプレリ協力）

◎7月22日(金)
「歌おう愉快だ！歌声カフェ」（自主事業）
- 2階コミュニティスペース、ティータイム内（2階プチプレリ協力）


前回の愉快ライブ

◎7月23日(土)
「愉快ライブ（FJバンド他）」
- 2階コミュニティスペース、ティータイム内（2階プチプレリ協力）

（平成23年5月31日現在）

このほかにも季節に応じたイベント・展示を行う予定です。イベントは変更になる場合もありますので、詳細については宮カフェ事務所までお問い合わせください。

節電協力による営業時間変更のお知らせ

宮カフェは、節電への協力のため照明を落として営業しています。
- 1階@miya
  午前10時～午後7時
  ☎666-8938
- 2階プチプレリ
  ※モーニング営業始めました。
  午前7時～午前0時
  ☎666-8785

まちなか案内所

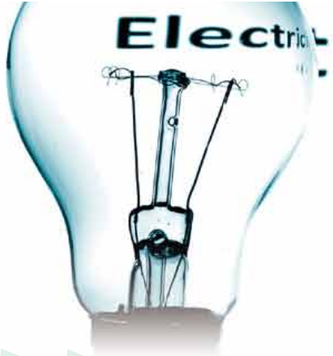
宮カフェ店頭で、うつのみやシティガイド協会による案内所設置（毎週日曜日）
6月12日、19日、26日、
7月3日、10日

問合せ　宮カフェ事務所　☎635-0021

節電行動計画

how to

Electricity



あなたの会社も「節電行動計画」作りませんか？

東日本大震災の影響で、この夏の電力需要は大きな逼迫（ひっぱく）が予想されます。
予期せぬ大停電にでもなれば、企業活動にも大きな影響が…。
そこで、できるところから始めるための「節電行動計画」の策定をお勧めします。

日本商工会議所と当所では、5月20日（金）に「夏期の電力対策『ピーク抑制&節電』のための自主行動計画作成ガイドライン」をとりまとめました。この夏に予想される電力不足を解消するために、個々の企業による自主的な取り組みを支援するためのものです。

もともと日本商工会議所では、企業の節電に対するガイドライン策定を進めていましたが、5月13日（金）の政府による「夏期の電力需給対策」発表を受けて、今回のガイドラインを発表しました。

その内容に基づいて、節電行動計画の作り方をご紹介します。

01 自社の電力使用量の確認

自社がどのくらいの電力を使っているかを確認する方法は、小口需要家の場合、次のとおりです。

◎契約電力が原則50kW以上500kW未満、高圧で受電の小口需要家
- 「契約電力（kW）」を確認しましょう。
- 昨年夏の7月・8月・9月における「使用最大電力（kW）」を確認し、昨年夏の使用電力（kW）の最大値を把握しましょう。

◎原則50kW未満、低圧100V・200Vの小口需要家
- 昨年夏7月・8月・9月の電気使用量（kWh）を確認しましょう。毎月の検針票（電気ご使用量のお知らせ）等から確認します。

02 具体的な節電計画の策定

本ガイドラインは、当所ホームページからダウンロードすることができます（下記参照）。

この中に含まれる「節電行動計画フォーマット」は、業種ごとのチェックリスト形式になっていますので、これを参考にしながら、自社でどの程度電力削減が可能かを調べてみてください。内容は、節電のために行う「基本アクション」と、その他無駄を省くために必要な「メンテナンスや日々の節電努力」の2つに大きく分かれ、それぞれ具体的な項目が書かれていますので、読みながらチェックしていけばさほど時間もかからずに終了することができます。

照明や空調などを細かく調べていくと、不要に使われていることも、少なくありません。ぜひ実行してみてください。

03 「緊急節電」対応を決める

万一、猛暑等により使用電力（全需要電力）が電力会社の供給能力を上回り大規模停電が起きてしまう危険性が生じた場合には、政府から需要家の皆さまに緊急節電要請があるかもしれません。あらかじめ、そういった事態が発生した際の対応策を決めておきましょう。

◎緊急時に行う電力削減
（電源を切る設備の決定など）

◎緊急節電時の体制
（業務体制、連絡体制など）

資料ダウンロード　今回の記事で紹介したガイドラインや、政府発表のフォーマットなどは、当所ホームページからダウンロードすることができます。
●宇都宮商工会議所ホームページ http://www.u-cci.or.jp

問合せ　総務部　☎637-3131

天地人　題字：藤井　清　名誉会頭 揮毫
vol.573　平成23年6月10日発行
発行所　宇都宮商工会議所
〒320-0806　宇都宮市中央3-1-4
☎028-637-3131　FAX028-634-8694
http://www.u-cci.or.jp
編集発行人　倉持和司
編集・制作　有限会社　随想舎
©宇都宮商工会議所
本紙記事・写真・イラストなどの無断転載を禁じます。

〈「天地人」由来〉
「天に星、地に花、人に愛」を採用し、「天」を「荒山神社」、「地」を「宇都宮城」、「人」を「市民の和」になぞらえて宇都宮の豊かな自然環境、歴史的風土を考察して名づけました。

後編記

本誌会報「天地人」はいままで、宮城県石巻市に工場がある製紙会社の紙を使用し発行してきましたが、今回の東日本大震災により製紙会社の工場が被災し、復旧復興までには時間がかかり、同じ紙を入手することが困難となりました。

つきましては6月号から当分の間、入手先および紙質を若干変更し、発行していきますので、皆さまのご理解をお願い申し上げます。

宇都宮商工会議所会報
天地人
平成23年6月10日(毎月10日発行)
昭和43年4月11日第三種郵便物認可
発行所 宇都宮商工会議所 編集兼発行人 倉持和司
〒320-0806 宇都宮市中央3-1-4
TEL 028-637-3131
FAX 028-634-8694
http://www.u-cci.or.jp
定価150円

秋

TOP SECRET
商工会議所のヒミツ



それは「共済制度」

職場での働きがいを高めるために必要なのは確かな安心感。
わかっちゃいるけど、中小企業では大企業並の福利厚生はむずかしいと、思い込んでいませんか？
そんな夢をかなえる手段が商工会議所の「共済制度」。ぜひ一度、ご相談ください。

商工会議所を知ってもらうキャンペーン
http://www.jcci.or.jp/secret/

詳しくは宇都宮商工会議所へ